

## II 調査結果の概要

### 1. 観光入込客延べ数

令和4年の島根県の観光入込客延べ数は25,950千人であり、前年と比べると、5,108千人(+24.5%)増加した。

〈観光入込客延べ数〉

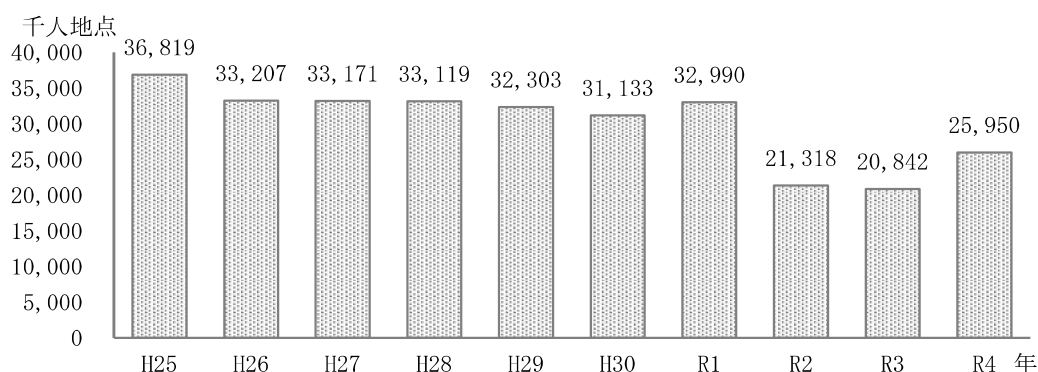
区 分	総 数	内 訳	
		県内客	県外客
観光入込客延べ数(千人地点)	25,950	6,926	19,025
構成比	100.0%	26.69%	73.31%
対前年増減	+24.5%	-8.1%	+43.0%

注) 県内客・県外客の別は、観光入込客延べ数に観光地点アンケート調査で得られた県内客・県外客の割合を乗じて算出した。

#### 【主な変動要因】

- ①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動制限の解除による観光需要の回復
- ②「再発見!あなたのしまねキャンペーン(#WeLove山陰キャンペーン)」による中国及び四国地方からの集客(令和3年3月~令和4年10月上旬)
- ③全国旅行支援「しまね旅キャンペーン」による全国からの集客(令和4年10月中旬~12月下旬)

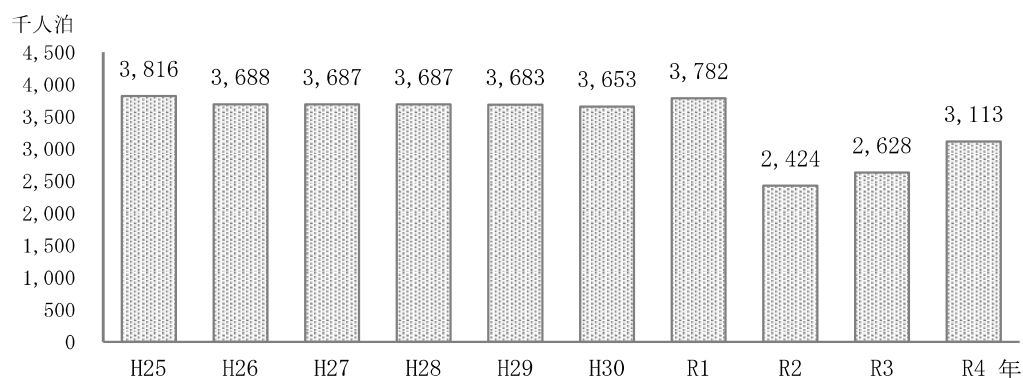
〈観光入込客延べ数の推移〉



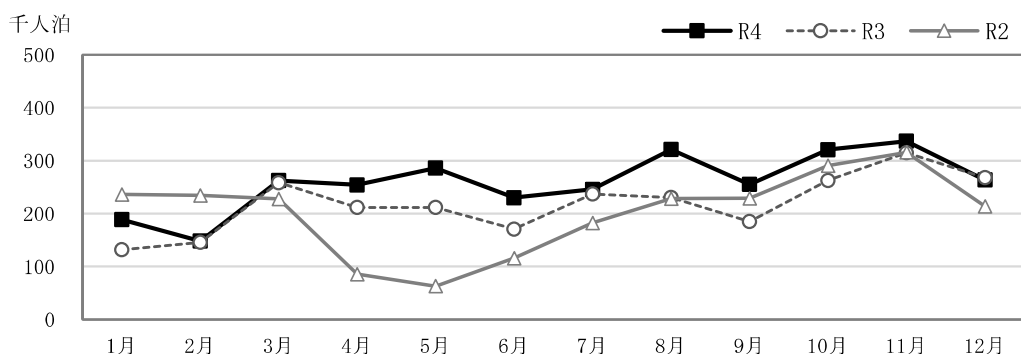
### 2. 宿泊客延べ数

令和4年の県内宿泊施設の宿泊客延べ数は、3,113千人泊であり、前年と比べると、485千人泊(+18.5%)増加した。

〈宿泊客延べ数の推移〉



〈月別宿泊客延べ数の推移〉



〈施設分類別宿泊客延べ数〉

区 分	ホテル 旅 館	民 宿 ペンション	社会教育 施設	公共の 宿泊施設	キャンプ 場	合 計
宿泊施設数	246	114	4	31	33	428
宿泊客延べ数 (人泊)	2,780,025	77,327	17,668	122,389	115,269	3,112,678
構 成 比	89.3%	2.5%	0.6%	3.9%	3.7%	100.0%
対 前 年 増 減	+20.0%	-10.0%	+13.6%	+14.3%	+12.9%	+18.5%

3. 観光入込客実人数

観光入込客延べ数をもとに、観光地点アンケート調査等で得られた数値により推計した観光入込客実人数は、11,158千人であり、前年と比べると、2,033千人(+22.3%)増加した。

〈観光入込客実人数〉

区 分	総 数	宿 泊 客		日 帰 り 客	
		県内客	県外客	県内客	県外客
観光入込客実人数(千人回)	11,158	173	1,896	4,184	4,905
構 成 比	100.0%	1.6%	17.0%	37.5%	44.0%
対 前 年 増 減	+22.3%	+21.2%	+18.7%	+25.7%	+20.9%

4. 観光消費額及び経済波及効果

観光地点アンケート調査で得られた観光消費額単価に、観光入込客実人数を乗じて推計した令和4年の全県の観光消費額は、約949億円であり、前年と比べると、約251億円(+36.0%)増加した。

この観光消費額が県内に及ぼす経済波及効果(直接効果、一次波及効果、二次波及効果の和)は、1.26倍の約1,197億円と推計され、前年と比べると、約326億円(+37.5%)増加した。

注) 経済波及効果は、平成27年島根県産業連関表を用いて推計した。

〈1人当たり消費額〉

区 分	観光消費額単価 (円)	対前年増減	観光消費額
			(百万円)
県内客・宿泊	24,508	+36.6%	4,249
県外客・宿泊	29,281	+19.7%	55,519
県内客・日帰り	2,448	+4.6%	10,240
県外客・日帰り	5,072	+1.0%	24,879
計	—	—	94,887

## 5. 外国人宿泊客延べ数

令和4年の島根県の外国人宿泊客延べ数は、9,883人泊であり、前年と比べると、0.7千人泊(+7.2%)増加した。

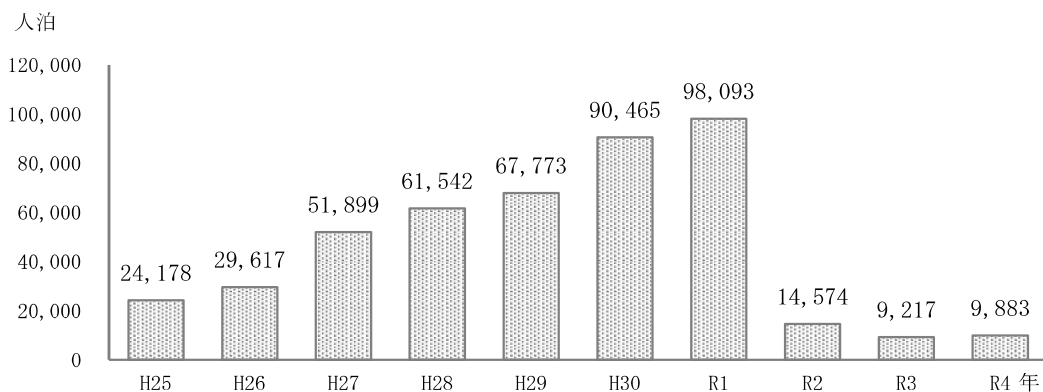
国・地域別では、アメリカからが最も多く2,105人泊(構成比21.3%)、次いでベトナム1,429人泊(同14.5%)、中国771人泊(同7.8%)であった。

### 〈外国人宿泊客延べ数〉

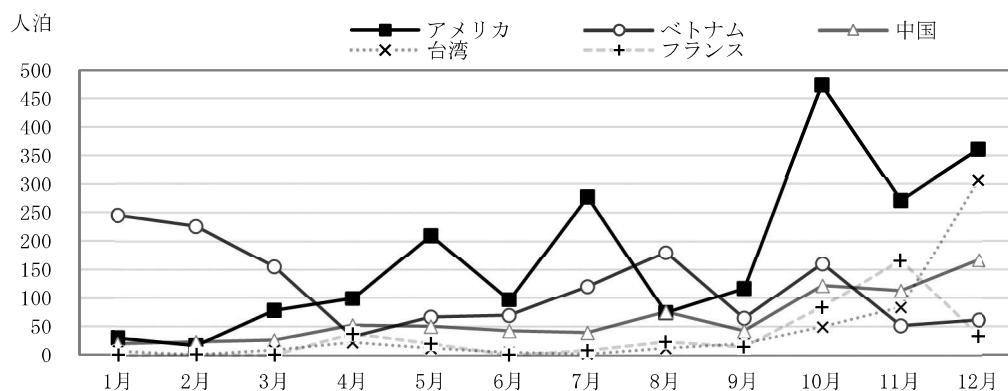
国・地域	宿泊客延べ数		対前年 増減
	人泊	構成比	
アメリカ	2,105	21.3%	+74.0%
ベトナム	1,429	14.5%	-66.6%
中国	771	7.8%	-9.9%
台湾	529	5.4%	+605.3%
フランス	386	3.9%	+721.3%
インドネシア	385	3.9%	-0.3%
香港	362	3.7%	+1348.0%
韓国	306	3.1%	+170.8%
オーストラリア	288	2.9%	+860.0%
イギリス	248	2.5%	+396.0%
シンガポール	213	2.2%	+200.0%
インド	208	2.1%	+173.7%

国・地域	宿泊客延べ数		対前年 増減
	人泊	構成比	
フィリピン	206	2.1%	-69.5%
タイ	191	1.9%	+66.1%
ドイツ	189	1.9%	+166.2%
マレーシア	152	1.5%	+111.1%
カナダ	141	1.4%	+1075.0%
ロシア	92	0.9%	+1214.3%
中南米	328	3.3%	+143.0%
その他ヨーロッパ	312	3.2%	+151.6%
その他アジア	215	2.2%	-16.3%
アフリカ	97	1.0%	+2325.0%
その他オセアニア	21	0.2%	+425.0%
その他	709	7.2%	+36.9%
合計	9,883	100.0%	+7.2%

### 〈外国人宿泊客延べ数の推移〉



### 〈月別外国人宿泊客延べ数(上位5カ国)の推移〉



## 6. 観光入込客延べ数の分析

### (1) 主要観光地観光入込客延べ数

市町村及び観光地・観光施設ごとの観光入込客延べ数の上位10箇所は以下のとおりであった。

#### <市町村>

市町村名	入込客延べ数 (人地点)	対前年 増減
出雲市	10,500,522	+23.1%
松江市	7,163,646	+42.6%
浜田市	1,340,757	+17.1%
大田市	1,126,232	+28.1%
津和野町	1,009,634	+15.0%
雲南市	999,468	+7.1%
安来市	935,339	+25.7%
奥出雲町	788,732	+6.5%
益田市	621,436	-6.6%
飯南町	374,140	+5.3%

#### <観光地・観光施設>

観光地・観光施設名	入込客延べ数 (人地点)	対前年 増減
出雲大社(出雲市)	6,159,000	+29.9%
美保関(松江市)	976,094	+11.5%
目御碕(出雲市)	918,610	+28.6%
三瓶山(大田市)	598,400	+0.7%
石見海浜公園(浜田市)	525,760	+17.6%
太鼓谷稲成神社(津和野町)	506,700	+26.0%
道の駅湯の川(出雲市)	454,096	+13.5%
玉造温泉(松江市)	413,668	+22.5%
道の駅キララ多伎(出雲市)	372,077	+4.9%
島根ワイナリー(出雲市)	325,097	+63.9%

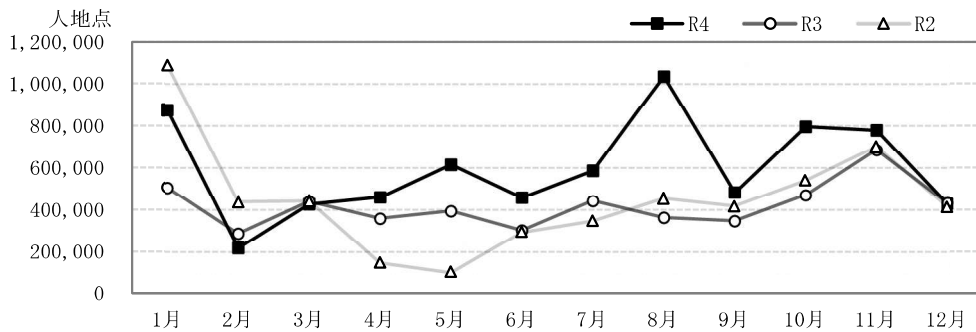
### (2) 地域別観光入込客延べ数

地域別に観光入込客延べ数を比べると、出雲地域が最も多く、10,501千人(+23.1%)、次いで松江地域7,164千人(+42.6%)、雲南地域2,162千人(+6.6%)、益田地域1,842千人(+7.2%)、浜田地域1,623千人(+13.8%)、大田地域1,538千人(+23.4%)、安来地域935千人(+25.7%)、隠岐地域186千人(+50.4%)の順となった。

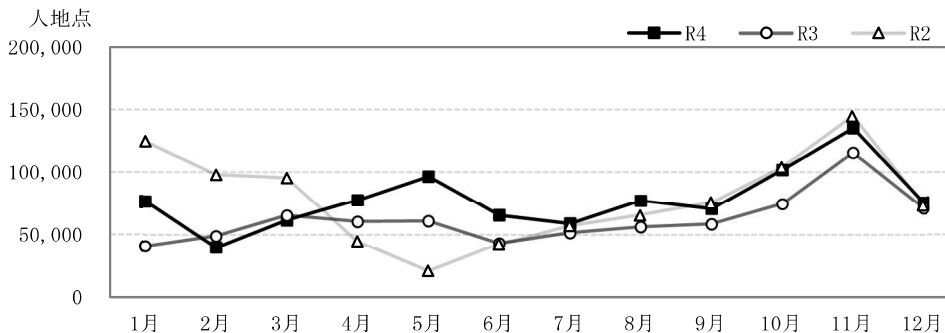
前年と比較して、すべての地域において観光入込客延べ数は増加した。

#### <地域別月別観光入込客延べ数の推移>

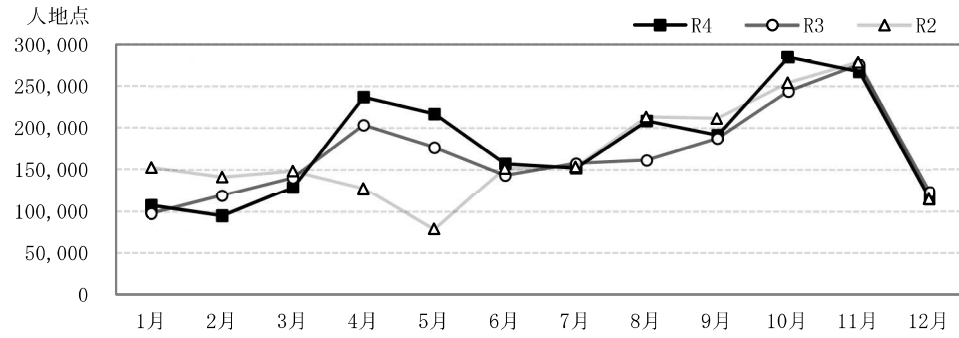
##### 松江地域



##### 安来地域

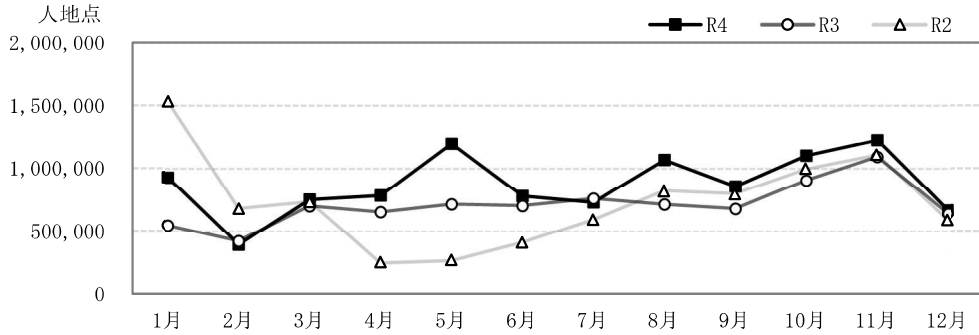


### 雲南地域



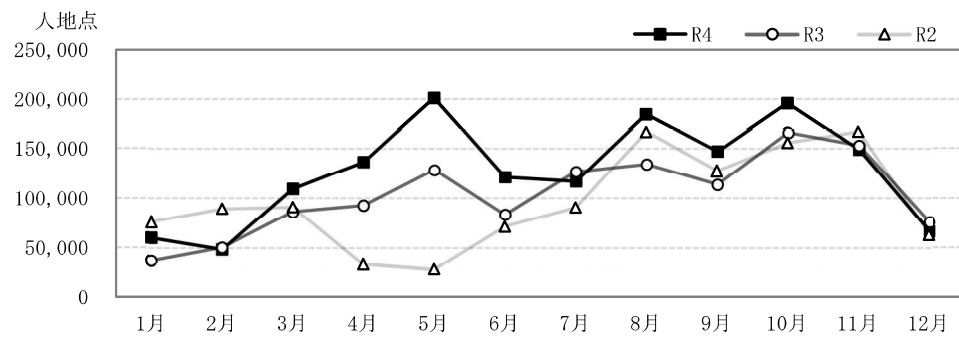
年	入込客延べ数
R4	2,162,340
R3	2,028,986
R2	2,024,673
対比	増減
R4対R3	+6.6%
R4対R2	+6.8%

### 出雲地域



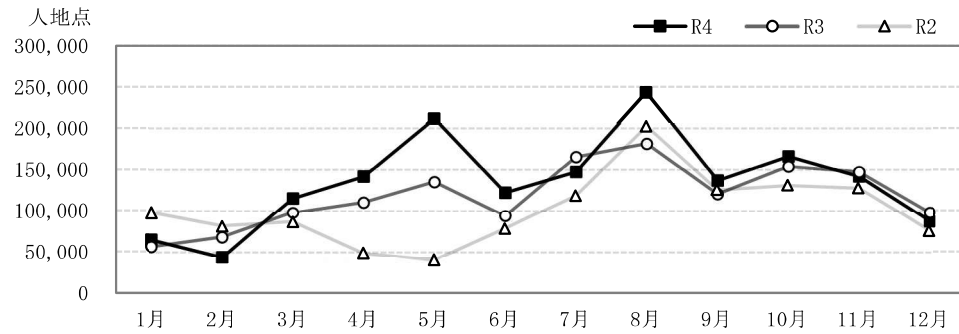
年	入込客延べ数
R4	10,500,522
R3	8,531,238
R2	8,788,358
対比	増減
R4対R3	+23.1%
R4対R2	+19.5%

### 大田地域



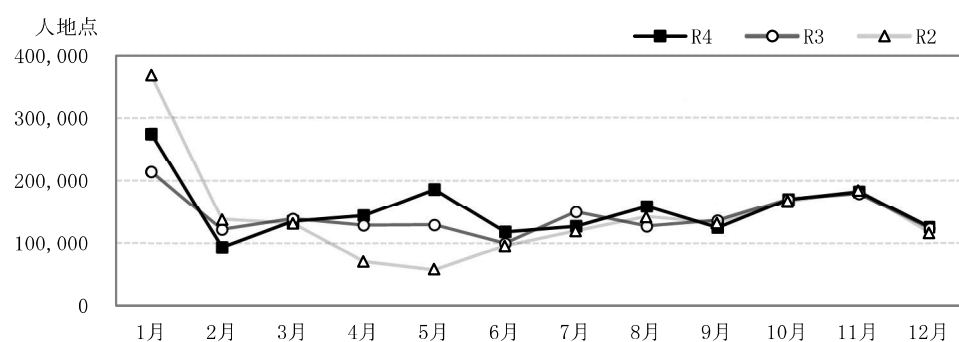
年	入込客延べ数
R4	1,537,636
R3	1,246,172
R2	1,158,094
対比	増減
R4対R3	+23.4%
R4対R2	+32.8%

### 浜田地域



年	入込客延べ数
R4	1,623,280
R3	1,426,743
R2	1,211,560
対比	増減
R4対R3	+13.8%
R4対R2	+34.0%

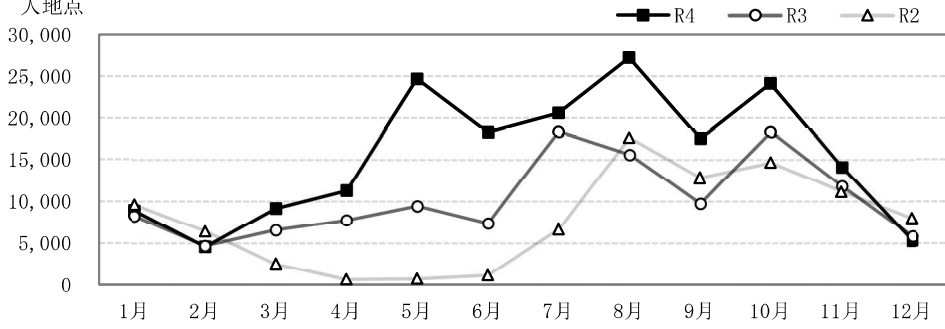
### 益田地域



年	入込客延べ数
R4	1,841,918
R3	1,718,250
R2	1,723,609
対比	増減
R4対R3	+7.2%
R4対R2	+6.9%

### 隠岐地域

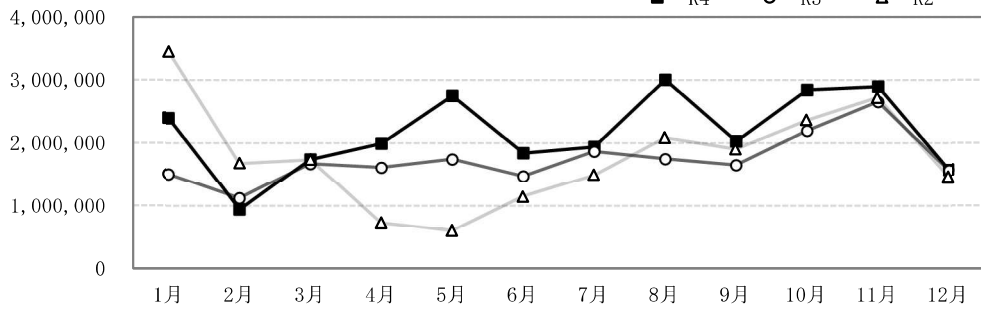
人地点



年	入込客延べ数
R4	185,786
R3	123,491
R2	91,719
対比	増減
R4対R3	+50.4%
R4対R2	+102.6%

### 全県

人地点

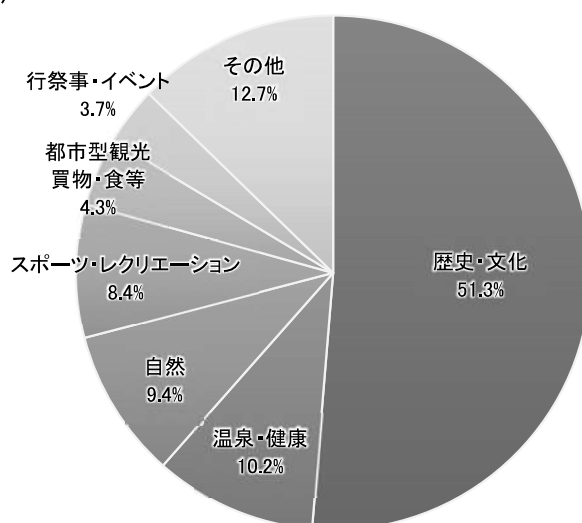


年	入込客延べ数
R4	25,950,467
R3	20,842,018
R2	21,317,650
対比	増減
R4対R3	+24.5%
R4対R2	+21.7%

### (3) 行動目的別観光入込客延べ数

観光客の行動目的別（中分類）では「歴史・文化」が最も多く 51.3%、次いで「温泉・健康」10.2%、「自然」9.4%、「スポーツ・レクリエーション」8.4%であった。

〈行動目的別割合〉



〈行動目的別入込客延べ数、対前年増減〉

行動目的 (中分類)	入込客延べ数 (人地点)	対前年増減
歴史・文化	13,318,309	+30.9%
温泉・健康	2,645,485	+6.5%
自然	2,444,784	+17.1%
スポーツ・レクリエーション	2,171,201	+5.5%
都市型観光 買物・食等	1,110,802	+34.8%
行祭事・イベント	955,321	+252.8%
その他	3,304,565	+12.4%

〈行動目的別（小分類）観光入込客延べ数の上位5区分（その他除く）〉

行動目的 (中分類)	行動目的 (小分類)	入込客延べ数 (人地点)	対前年増減
歴史・文化	神社・仏閣	9,506,007	+29.7%
温泉・健康	温泉	2,645,485	+6.5%
自然	海岸	1,484,245	+20.0%
歴史・文化	博物館	1,177,094	+13.0%
歴史・文化	美術館	649,089	+117.7%

## 7. 観光客の動向（観光地点アンケートによる）

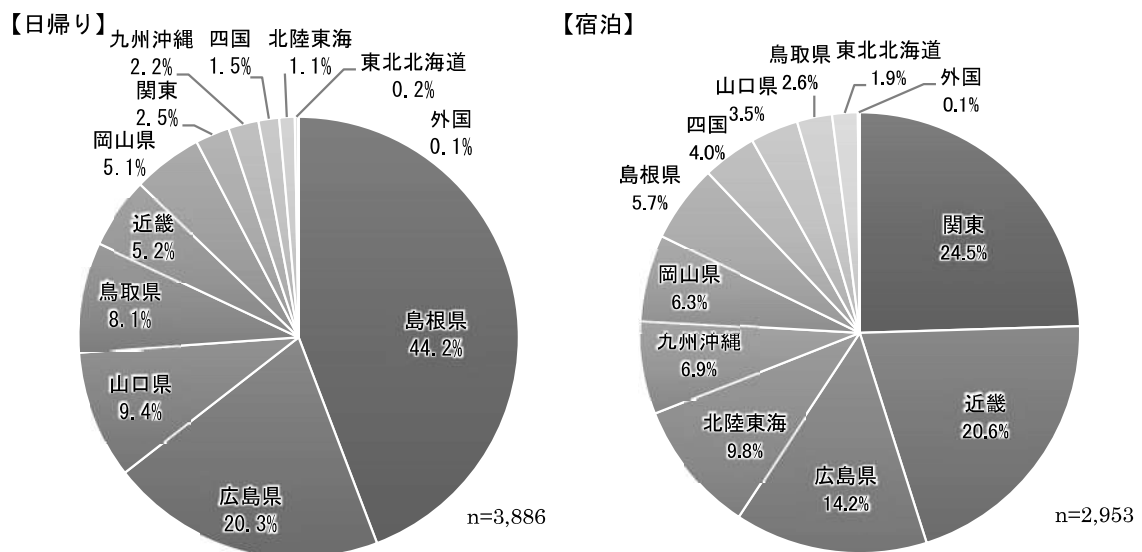
令和4年観光地点アンケート調査によって得られたデータをもとに、観光客の動向を分析した。

### （1）発地（住所）

#### ア. 日帰り・宿泊別入込客割合

日帰りでは、島根県が最も多く44.2%、次いで広島県20.3%であった。島根県は前年から4.3ポイント減少した。

宿泊では、関東が最も多く24.5%、次いで近畿20.6%であった。構成比は、前年から中国が10.5ポイント減少し、関東が6.4ポイント増加した。

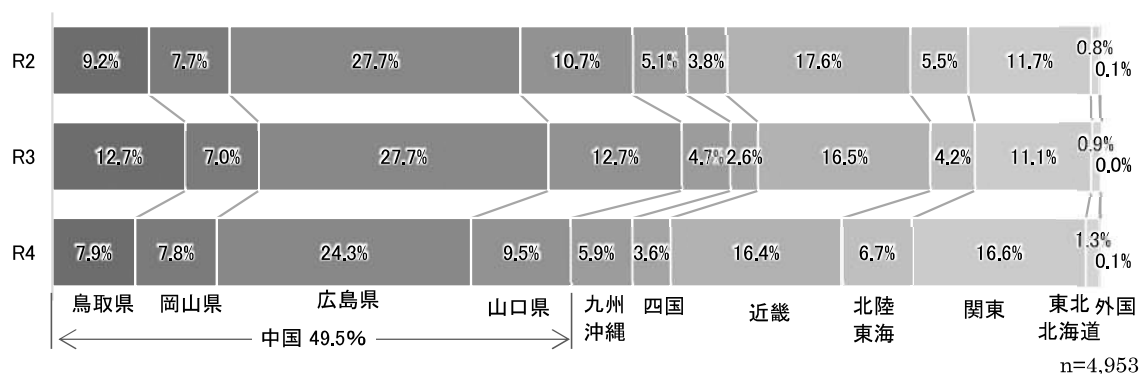


		東北	関東	北陸	近畿	中国					四国	九州	外国	
		北海道		東海			鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	沖縄		
日 帰 り	R3	0.1%	1.6%	0.8%	4.9%	90.2%	9.7%	48.5%	3.7%	18.1%	10.0%	1.0%	1.5%	0.0%
	R4	0.2%	2.5%	1.1%	5.2%	87.1%	8.1%	44.2%	5.1%	20.3%	9.4%	1.5%	2.2%	0.1%
	対前年増減	+0.2%	+0.9%	+0.4%	+0.3%	-3.1%	-1.6%	-4.3%	+1.4%	+2.1%	-0.6%	+0.5%	+0.8%	+0.1%
宿 泊	R3	1.5%	18.2%	6.5%	21.9%	42.8%	4.7%	11.3%	6.0%	16.8%	4.1%	3.0%	6.0%	0.0%
	R4	1.9%	24.5%	9.8%	20.6%	32.3%	2.6%	5.7%	6.3%	14.2%	3.5%	4.0%	6.9%	0.1%
	対前年増減	+0.4%	+6.4%	+3.2%	-1.3%	-10.5%	-2.1%	-5.6%	+0.4%	-2.7%	-0.6%	+1.0%	+0.9%	+0.1%

#### イ. 発地別県外入込客割合

県外客の発地別入込客割合は、広島県からが最も多く24.3%、次いで関東16.6%、近畿16.4%であった。前年から中国が10.5ポイント減少し、関東は5.5ポイント増加した。

#### 〈発地別県外入込客割合の推移〉



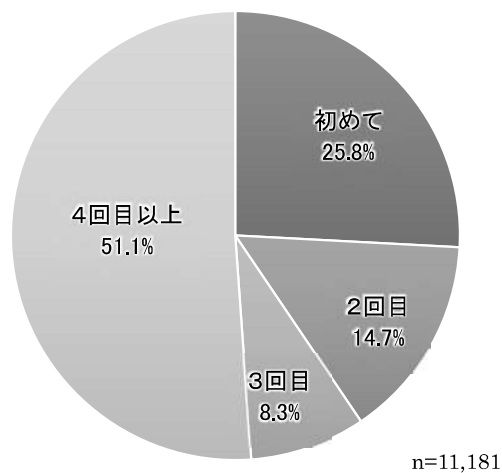


## (2) 旅行回数

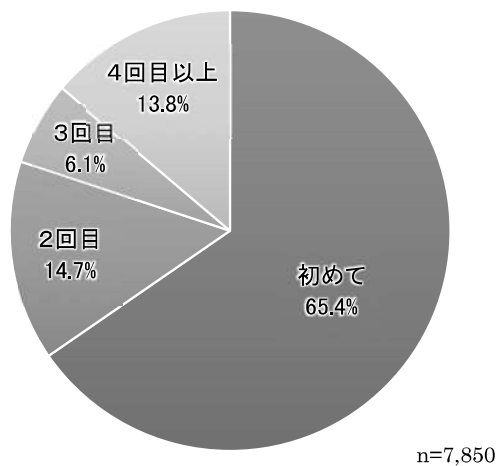
観光施設への訪問回数は、日帰りの場合は「4回目以上」が最も多く、宿泊の場合は「初めて」が多かった。島根県への訪問回数は、日帰り宿泊ともに「4回目以上」が最も多かった。

### ア. 観光施設の訪問回数

【日帰り】



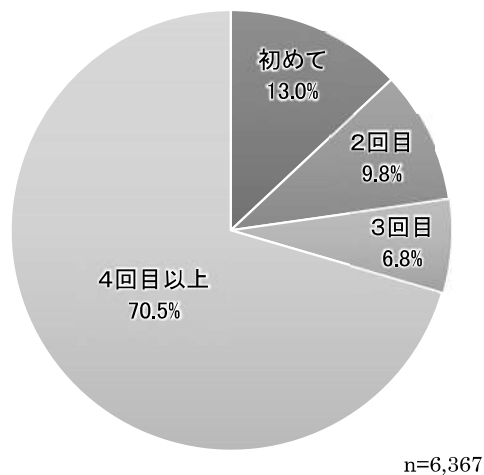
【宿泊】



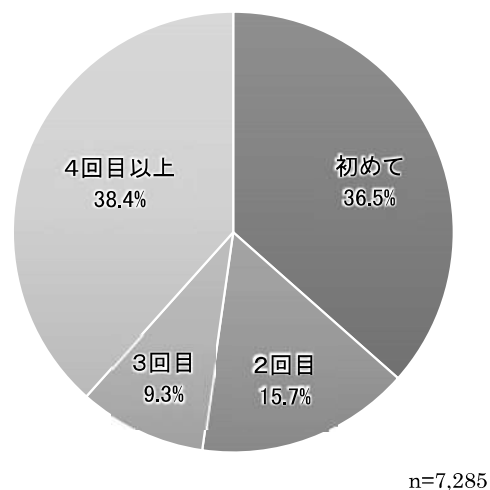
### イ. 島根県の訪問回数

※この項目は県外客を対象に「島根県への訪問回数」を質問した。

【日帰り】

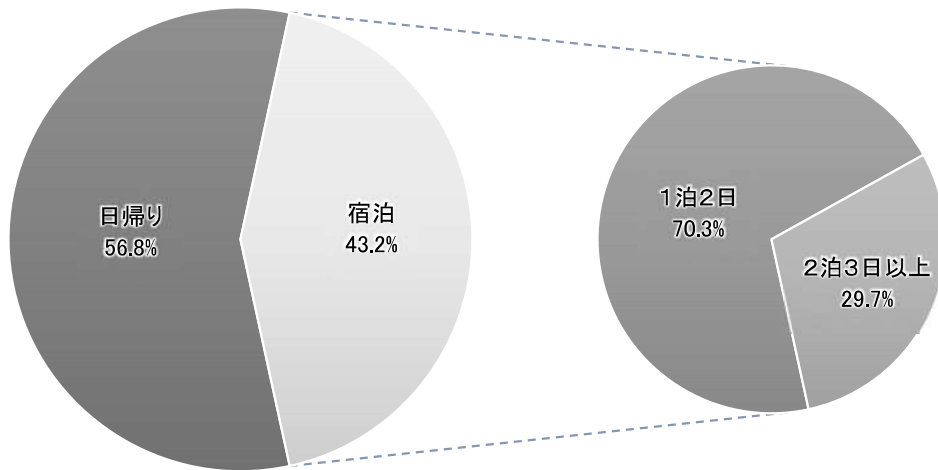


【宿泊】



### (3) 旅行日程

「日帰り」が 56.8%、「宿泊」が 43.2%であり、「宿泊」のうち 70.3%が「1泊2日」であった。

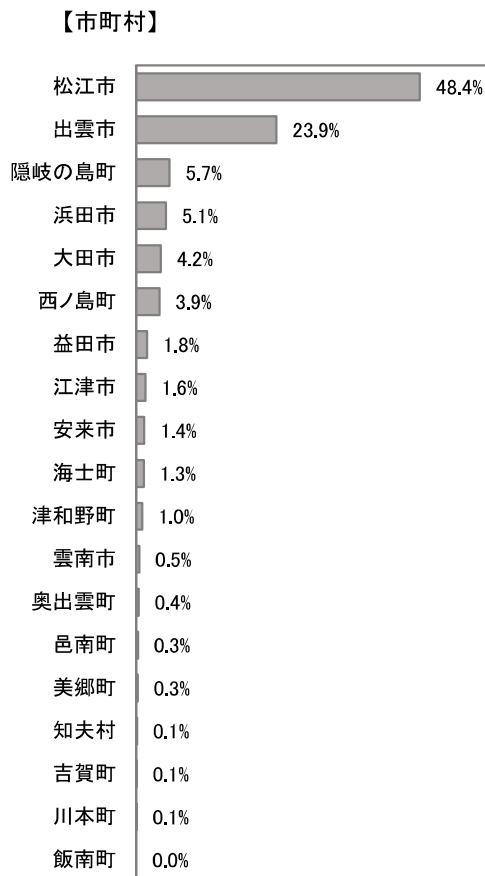


n=6,839

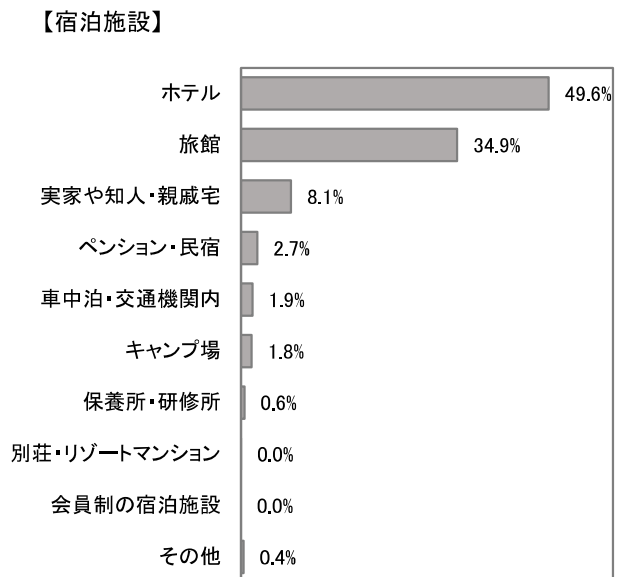
### (4) 宿泊する市町村及び宿泊施設

宿泊する市町村では「松江市」が 48.4%、次いで「出雲市」が 23.9%であり、全体の約 7 割 (72.3%) を占めていた。

宿泊施設では「ホテル」が 49.6%、次いで「旅館」が 34.9%であり、全体の約 8 割 (84.5%) を占めていた。



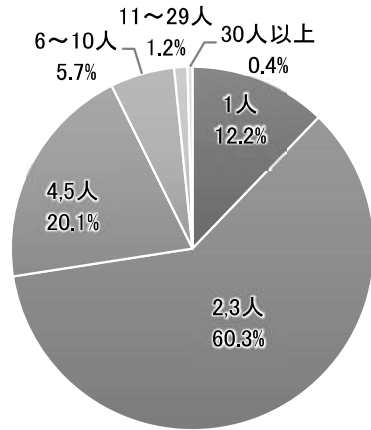
n=4,158



n=4,158

(5) 同行人数

「2、3人」が最も多く60.3%、次いで「4、5人」が20.1%であった。

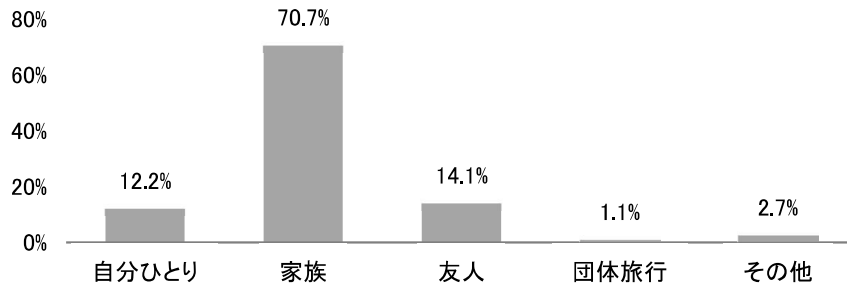


n=6,839

(6) メンバー構成

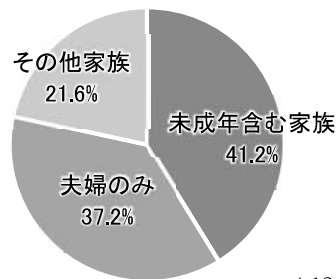
「家族」が最も多く70.7%、次いで「友人」が14.1%であった。

【全体集計】



【複数回答】 n=6,839

【第2四半期～第4四半期「家族」内訳】



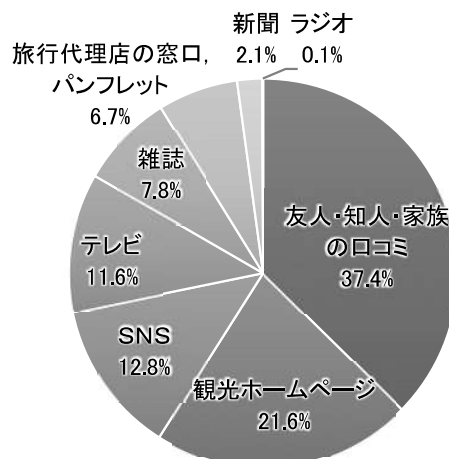
n=4,139

※第2四半期より「家族」を「未成年を含む家族連れ」「夫婦のみ」「その他家族連れ」の項目に変更した。

※全体集計では「未成年を含む家族連れ」「夫婦のみ」「その他家族連れ」を合わせて「家族」として集計した。

(7) 旅行地を決定する際にきっかけとなった情報源

その他の回答を除くと、「友人・知人・家族の口コミ」が最も多く37.4%、次いで「観光ホームページ」が21.6%であった。



n=3,886

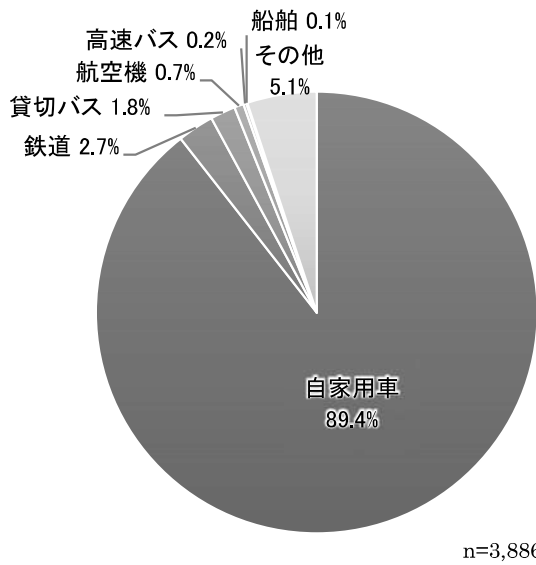
(8) 利用交通機関

ア. 日帰り・宿泊別利用交通機関割合

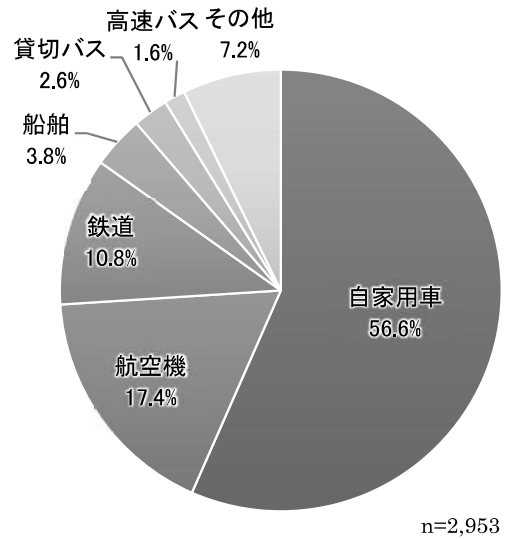
日帰りでは、「自家用車」が最も多く 89.4%、次いで「その他」が 5.1%、「鉄道」が 2.7%であった。

宿泊では、「自家用車」が最も多く 56.6%、次いで「航空機」17.4%、「鉄道」10.8%であった。

【日帰り】



【宿泊】

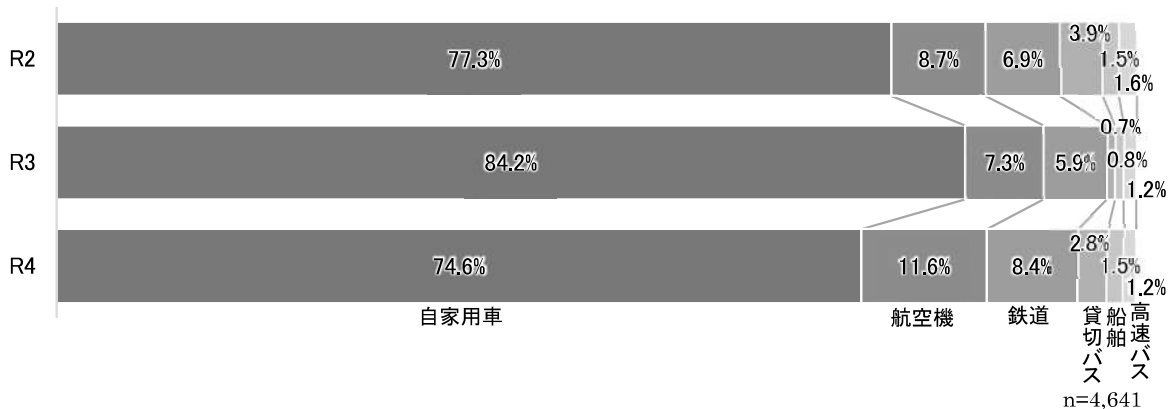


イ. 県外利用交通機関割合

県外客の利用交通機関をみると、「自家用車」が最も多く 74.6%、次いで「航空機」11.6%、「鉄道」8.4%であった。

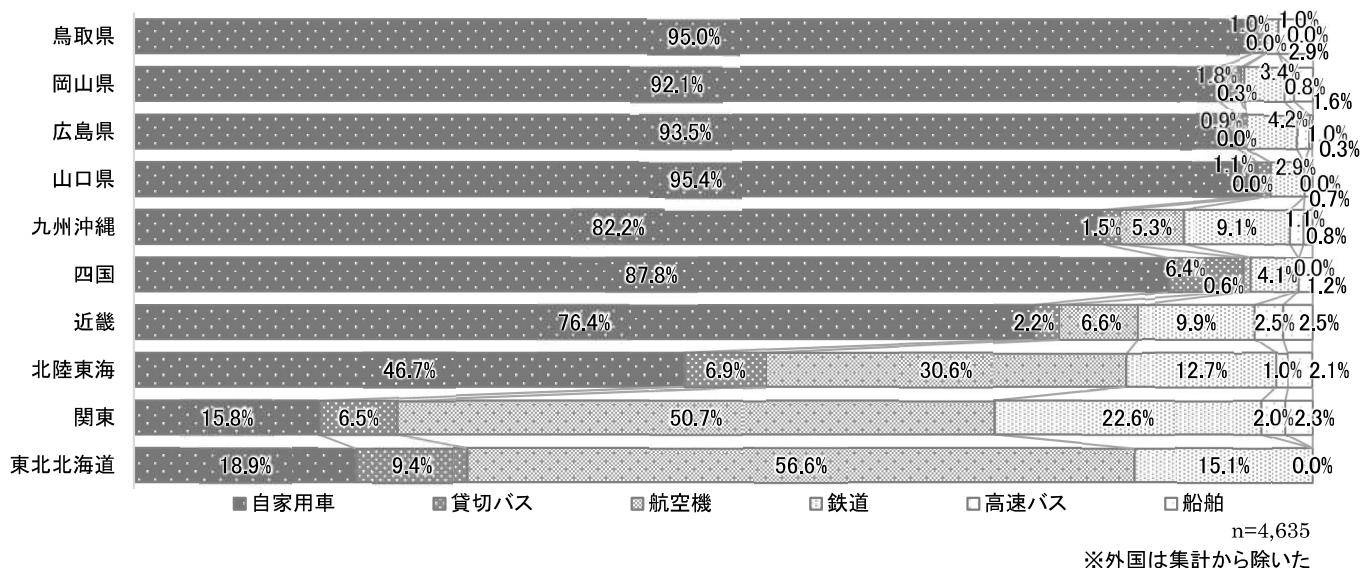
前年から「自家用車」の割合は 9.6 ポイント減少し、「航空機」の割合は 4.4 ポイント増加した。

〈県外利用交通機関割合の推移〉



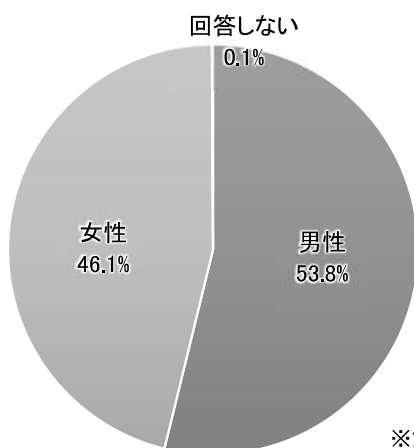
### ウ. 県外地域別利用交通機関割合

県外客について地域別に利用交通機関をみると、「自家用車」が中国では9割以上、四国、九州沖縄、近畿では8割以上を占めていた。「航空機」が最も高いのは東北北海道、「鉄道」が最も高いのは関東であった。



### (9) 性別

「男性」が53.8%、「女性」が46.1%であった。

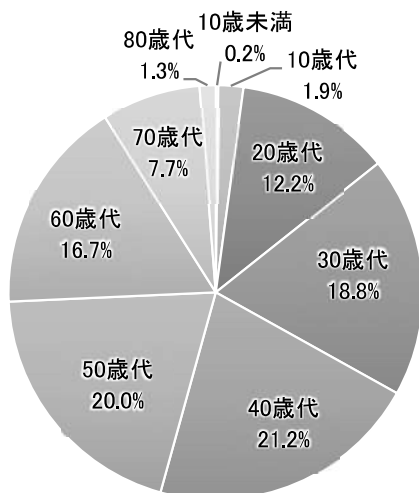


第1四半期 n=977  
第2四半期～第4四半期 n=5,862

※第2四半期から「回答しない」の項目を追加した。

### (10) 年齢

「30歳代」から「60歳代」がそれぞれ約2割ずつを占めていた。



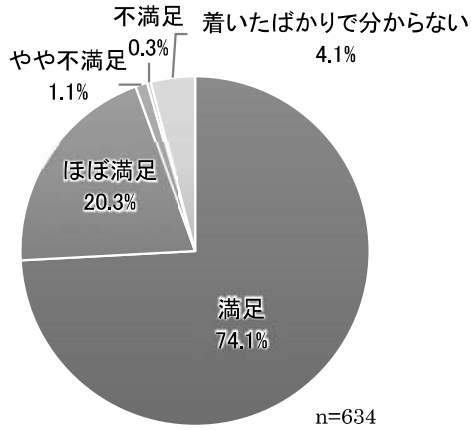
n=6,839

(11) 満足度

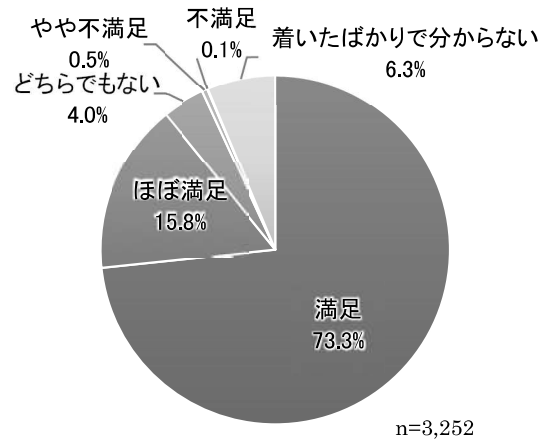
日帰り宿泊ともに、「満足」と「ほぼ満足」を合すると約9割を占めていた。

※第2四半期から「どちらでもない」の項目を追加したため、第1四半期と第2四半期～第4四半期を分けて集計した。

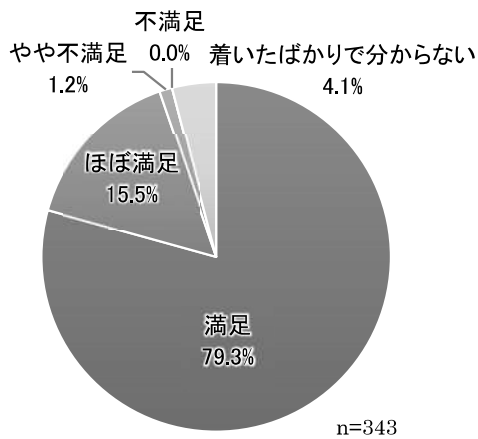
【日帰り】 第1四半期



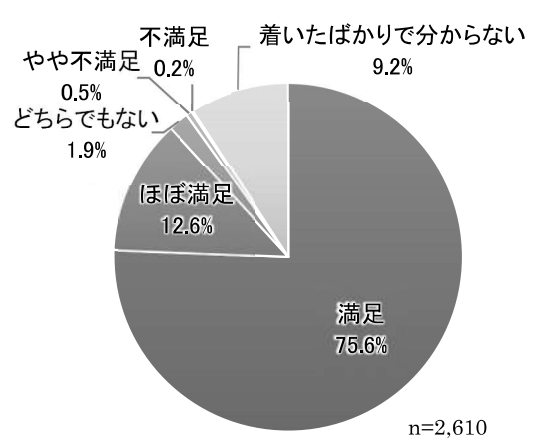
第2四半期～第4四半期



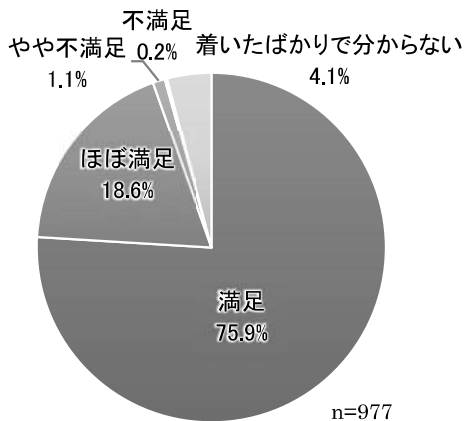
【宿泊】 第1四半期



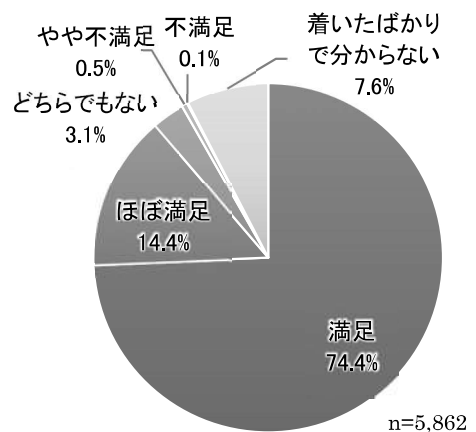
第2四半期～第4四半期



【全体】 第1四半期



第2四半期～第4四半期



## (12) 再訪意向

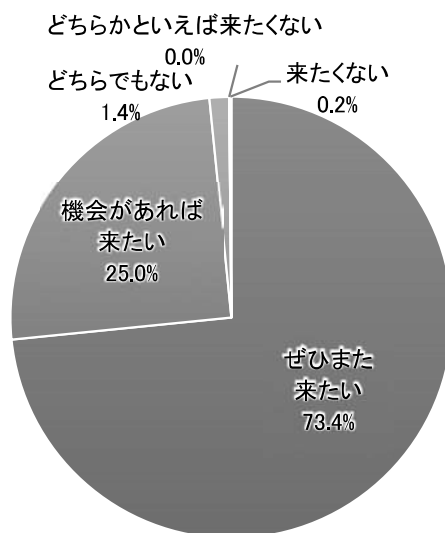
### ア. 島根県及び観光施設への再訪意向

県外客の島根県への再訪意向は、「ぜひまた来たい」と「機会があれば来たい」を合すると 9割以上であった。県内客の観光施設への再訪意向についても同様の割合であった。

※この項目は、県外客には「島根県への再訪意向」、県内客には「観光施設への再訪意向」を質問した。

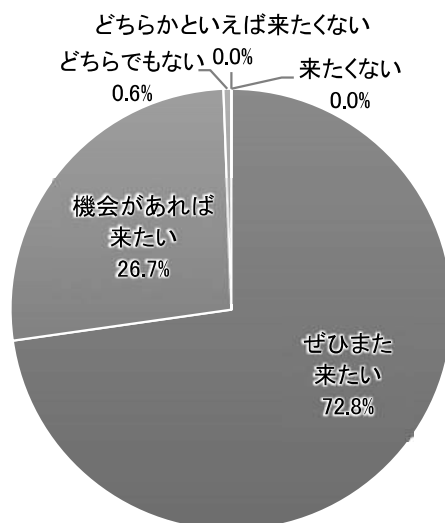
※第2四半期からこの項目を「島根県での観光の推奨意向」へ変更したため、第1四半期の結果を集計した。

#### 【島根県への再訪意向（県外客）】



第1四半期 n=632

#### 【観光施設への再訪意向（県内客）】

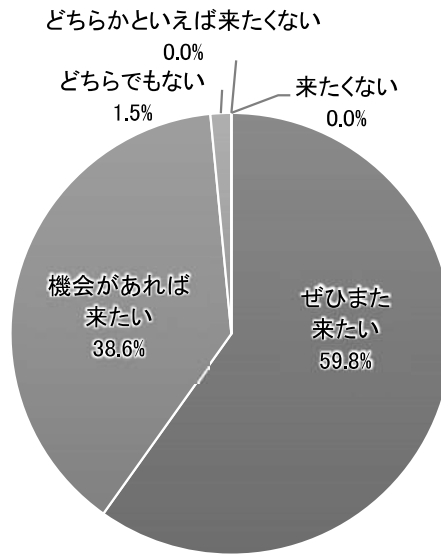


第1四半期 n=345

## イ. 島根県への訪問回数別再訪意向

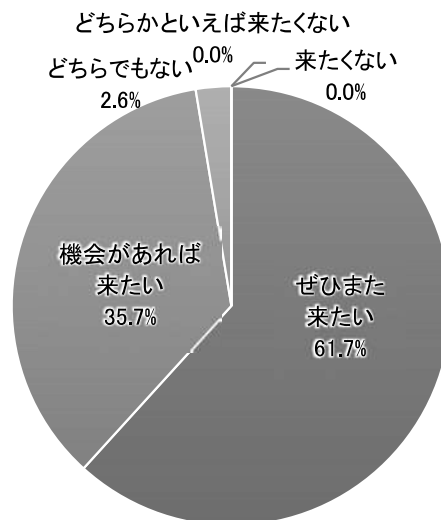
県外客の「島根県への再訪意向」について訪問回数別にみると、訪問回数が多くなるほど、「ぜひまた来たい」の割合が高くなる傾向がみられた。

### 【訪問 1 回目】



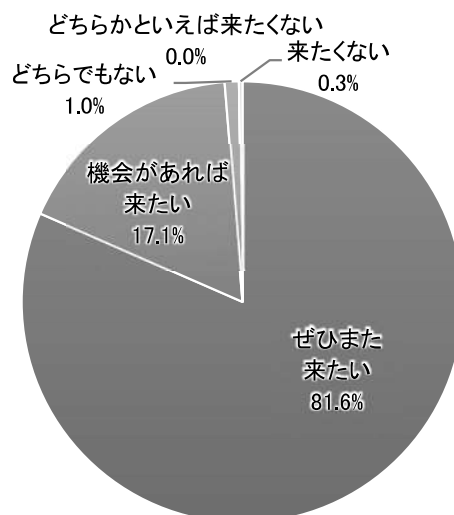
第 1 四半期 n=132

### 【訪問 2~3 回目】



第 1 四半期 n=115

### 【訪問 4 回目以上】



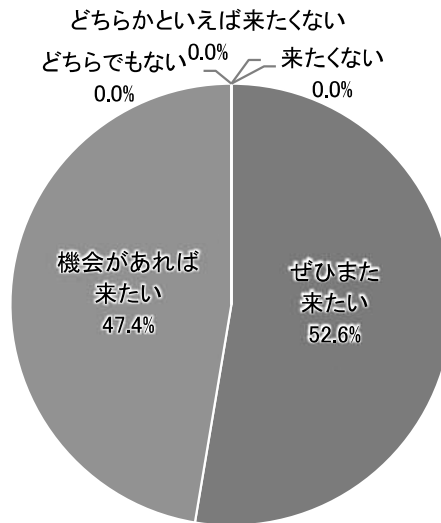
第 1 四半期 n=385



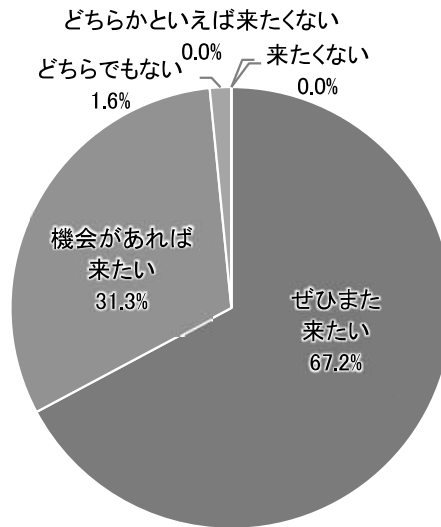
### ウ. 観光施設への訪問回数別再訪意向

県内客の「観光施設への再訪意向」について訪問回数別にみると、訪問回数が多くなるほど、「ぜひまた来たい」の割合が高くなる傾向がみられた。

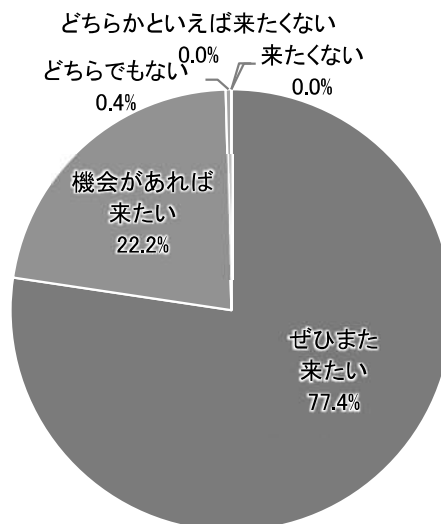
#### 【訪問1回目】



#### 【訪問2~3回目】



#### 【訪問4回目以上】



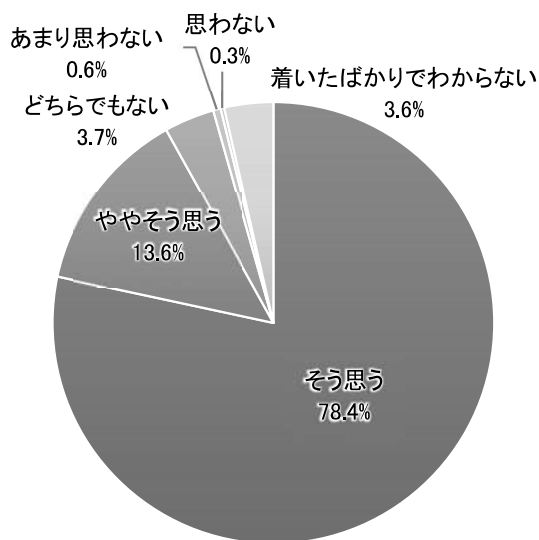
### (13) 推奨意向

#### ア. 島根県での観光の推奨意向

県外客の「島根県での観光の推奨意向（親しい人に島根県での観光をおすすめしたいと思うか）」は、「そう思う」と「ややそう思う」を合すると9割以上であった。県内容の島根県での観光の推奨意向についても同様の割合であった。

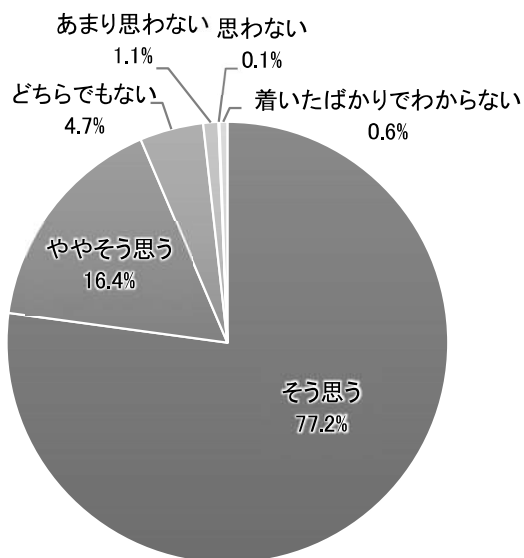
※この項目は第2四半期から追加したため、第2四半期～第4四半期の結果を集計した。

【島根県での観光の推奨意向～親しい人に島根県での観光をおすすめしたいと思うか～（県外客）】



第2四半期～第4四半期 n=4,321

【島根県での観光の推奨意向～親しい人に島根県での観光をおすすめしたいと思うか～（県内容）】

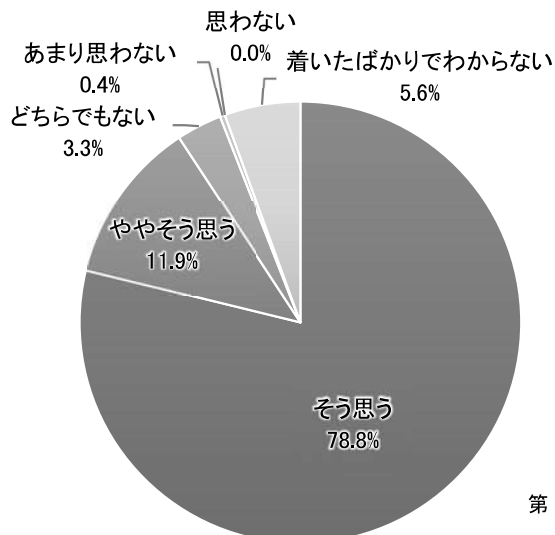


第2四半期～第4四半期 n=1,541

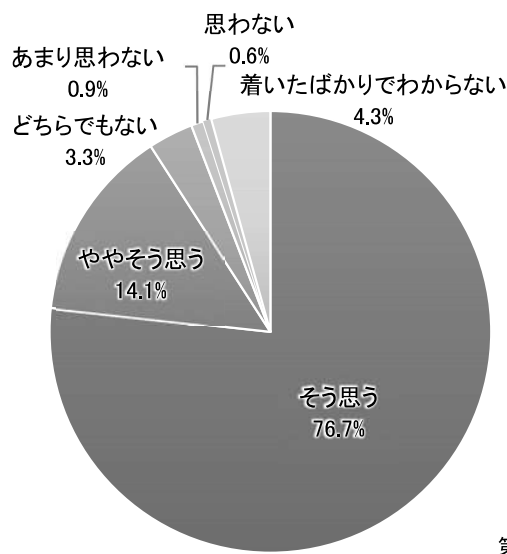
## イ. 島根県への訪問回数別推奨意向

県外客の「島根県での観光の推奨意向（親しい人に島根県での観光をおすすめしたいと思うか）」について訪問回数別にみると、訪問回数が多くなるほど、「そう思う」の割合が高くなる傾向がみられた。

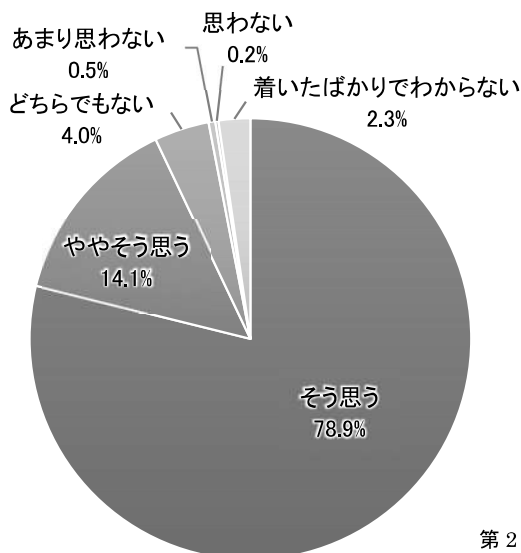
### 【訪問 1 回目】



### 【訪問 2～3 回目】



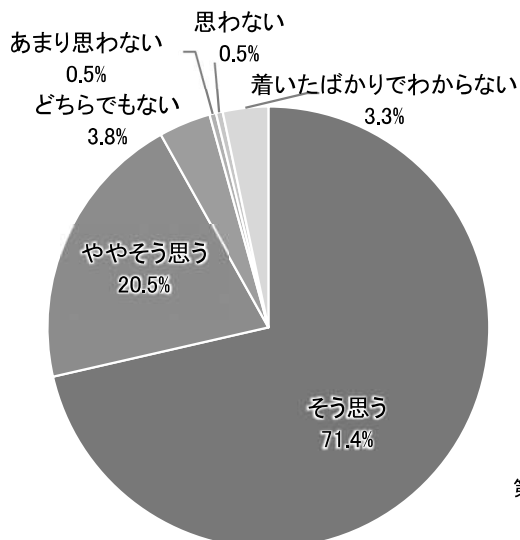
### 【訪問 4 回目以上】



### ウ. 観光施設への訪問回数別推奨意向

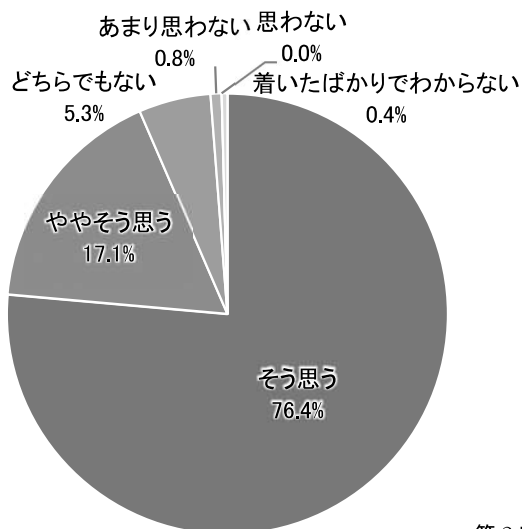
県内客の「島根県での観光の推奨意向（親しい人に島根県での観光をおすすめしたいと思うか）」について訪問回数別にみると、訪問回数が多くなるほど、「そう思う」の割合が高くなる傾向がみられた。

#### 【訪問1回目】



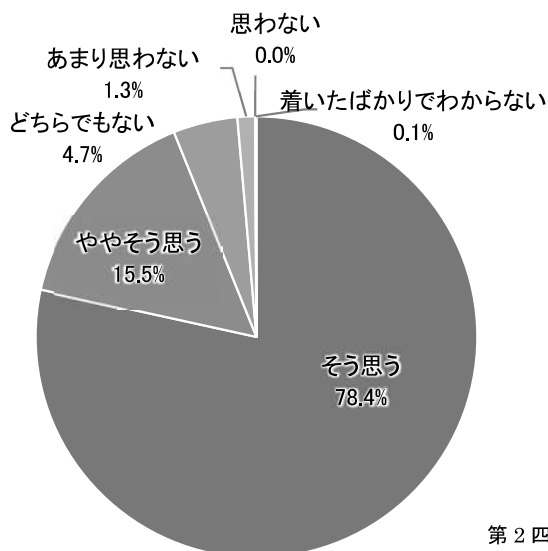
第2四半期～第4四半期 n=210

#### 【訪問2～3回目】



第2四半期～第4四半期 n=246

#### 【訪問4回目以上】



第2四半期～第4四半期 n=1,085